

提出締切：2014年7月8日 第6時限

復習問題 8.1 集合  $A = \{1, 2, 3, 4\}$ ,  $B = \{1, 2, 3\}$  に対して、次で定義される各関数が全射であるか、単射であるか、全単射であるか、理由も付けて答えよ。

1.  $f_1: A \rightarrow B$  で,  $f_1(1) = 1, f_1(2) = 3, f_1(3) = 1, f_1(4) = 3$ .
2.  $f_2: A \rightarrow B$  で,  $f_2(1) = 3, f_2(2) = 1, f_2(3) = 3, f_2(4) = 2$ .
3.  $f_3: B \rightarrow A$  で,  $f_3(1) = 2, f_3(2) = 4, f_3(3) = 2$ .
4.  $f_4: B \rightarrow A$  で,  $f_4(1) = 2, f_4(2) = 1, f_4(3) = 3$ .
5.  $f_5: B \rightarrow B$  で,  $f_5(1) = 2, f_5(2) = 2, f_5(3) = 1$ .
6.  $f_6: B \rightarrow B$  で,  $f_6(1) = 3, f_6(2) = 1, f_6(3) = 2$ .

復習問題 8.2 関数  $f: \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}$  を, 任意の  $a \in \mathbb{R}$  に対して  $f(a) = 3a + 1$  であるとして定義する。

1. 関数  $f$  が全射であることを証明せよ。
2. 関数  $f$  が単射であることを証明せよ。
3. 関数  $f$  の逆関数  $f^{-1}: \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}$  が何であるか, 答えよ。

復習問題 8.3 関数  $f: \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}$  を任意の  $a \in \mathbb{R}$  に対して  $f(a) = a^2$  であるとして定義する。

1. 関数  $f$  が全射ではないことを証明せよ。
2. 関数  $f$  が単射ではないことを証明せよ。

補足問題 8.4 実数の集合  $A, B \subseteq \mathbb{R}$  に対して, 関数  $f: A \rightarrow B$  を任意の  $a \in A$  に対して  $f(a) = a^2$  であるとして定義する。以下のように  $A$  と  $B$  を定めるとき, 関数  $f$  が全射であるか, 単射であるか, 全単射であるか, 答えよ。

1.  $A = \mathbb{R}, B = [0, \infty)$ .
2.  $A = [0, \infty), B = [0, \infty)$ .
3.  $A = [0, 1], B = [0, \infty)$ .

補足問題 8.5 任意の集合  $A, B$  と任意の関数  $f: A \rightarrow B$  を考える。関数  $f$  が全単射であるとき, その逆関数  $f^{-1}$  も全単射であることを証明せよ。

追加問題 8.6 次のそれぞれの関数が全射であるか, 単射であるか, 全単射であるか, 理由も付けて答えよ。そして, 全単射である場合は, その逆関数が何であるか, 答えよ。

1.  $f_1: \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}$  で, 任意の  $a \in \mathbb{R}$  に対して,  $f_1(a) = a^3$ .
2.  $f_2: \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}$  で, 任意の  $a \in \mathbb{R}$  に対して,  $f_2(a) = 2^a$ .
3.  $f_3: \mathbb{Z} \rightarrow \mathbb{Z}$  で, 任意の  $a \in \mathbb{Z}$  に対して,  $f_3(a) = 2a + 1$ .
4.  $f_4: \{-1, 0, 1\} \rightarrow \{-1, 0, 1\}$  で, 任意の  $a \in \{-1, 0, 1\}$  に対して,  $f_4(a) = a(a-1)(a+1)$ .

追加問題 8.7 1つ以上の整数の集合  $X \subseteq \mathbb{Z}$  に対して,  $X$  の要素である整数の中で最も小さいものを  $\min X$  と表すことにする。例えば,  $X = \{-3, 0, 2\}$  であるとき,  $\min X = -3$  である。

関数  $f: 2^{\mathbb{Z}} \rightarrow 2^{\mathbb{Z}}$  を, 任意の  $X \in 2^{\mathbb{Z}}$  に対して

$$f(X) = \begin{cases} X - \{\min X\} & (X \neq \emptyset \text{ のとき}), \\ \emptyset & (X = \emptyset \text{ のとき}) \end{cases}$$

であると定義する。以下の問いに答えよ。

1. 関数  $f$  が全射であることを証明せよ。
2. 関数  $f$  が単射ではないことを証明せよ。